

2025年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： あま市商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価																	
				目標①			目標②			得られた効果	A B C D 評価					今後の展開・改善点等		備考			
				指標	事業参加者数 (達成度 77.5 %)		指標	(達成度 %)			総合評価	B	実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足		目標①	目標②	
青色申告部事業	青色申告部会の税務支援団体・地域貢献団体の活動をサポートし、事務運営に協力することにより、国・地方公共団体、地域社会への貢献や発展の一助となり、ひいては、商工業の活性化に資することを目的とする。	青色申告部会 事業参加人数 31名	小規模事業者	指標	事業参加者数 (達成度 77.5 %)		指標	(達成度 %)		個別税務相談会、視察研修会を開催し、事業者支援に繋げることができた。								総合評価	B	実施評価の	自己評価
				目標数値	40	実績数値	31	目標数値		実績数値				B	目標達成度	必要性	A		現行どおり	実施方法①	実施方法②
地域産業活性化事業	・イルミネーション イルミネーション事業で取付作業を地域住民（小規模事業者を含む）とともに、事業を行うことと作り上げることの感動を分かち合うことにより地域住民の地域離れを防ぎ、地域の活性化に結びつく。また、点灯式当日には飲食ブースを設け、地域住民、小規模事業者、商工会の連携強化を図ることを目的とする。 ・市内催事への出店 販売促進等の支援を必要とする事業者に対し、市内催事への出店を後押しするとともに、側面的支援を実施することで、新規顧客獲得及び地域の活性化に繋げることを目的とする。	・イルミネーション 取付作業期間 令和7年9月～点灯式前日 点灯期間 令和7年11月29日（土）～ 令和8年1月3日（土） 点灯時間 午後5時～午後10時 出店事業所数 22事業所 ・市内催事への出店 あまのわ出店 8事業所	小規模事業者及び市民、近隣市町村住民	指標	イルミネーション出店事業所数 (達成度 146.7 %)		指標	市内催事への出店事業所数 (達成度 80.0 %)		今年21回目を迎えたイルミネーションフェスタを開催し、地域の魅力を広く市内外に発信する場を提供したほか、会員事業所並びに地域住民とともに創り上げることで地域貢献や商工業発展の一助となり、地域連携強化と地域活性化に繋がった。 また、市内催事への出店を後押しし、事業者の新規顧客獲得機会の創出及び地域活性化に繋げることができた。	総合評価	A	実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	イルミネーション事業は、あま市の風物詩として定着化しており、欠かせない事業となっている。今後も本事業を通じてより地域商工業者の発展並びに地域振興に寄与していきたい。 来年度は商工祭の開催を検討しており、市内の事業所に出店を促し、新規顧客獲得及び地域活性化に繋げたい。	
				目標数値	15	実績数値	22	目標数値	10	実績数値	8			A	目標達成度	必要性	A		上げる	上げる	
若手後継者等育成事業	若手後継者の資質向上及びコミュニケーション能力向上を図るため、研修会を開催する。また、青年部長を始めとする青年部幹部が青年部全国大会・交流会等積極的に参加し、若手経営者としてのスキルを身につける機会を創り、青年部員全体の資質向上を図る。青年部活動の認知度が低く、周知活動が行き届いていない現状を鑑み、部員増強委員会を開催するなど、周知活動を積極的に実施し、新部員の加入促進を行う。	・研修会 令和7年7月22日（水） 満足度調査 満足度 91.2% 参加者人数 37名 ・研修会 令和8年2月15日（日） 満足度調査 満足度 96.2% 参加者人数 26名 参加者数満足度調査の実績数値はともに研修会2回の平均値 ・商工会青年部全国大会 令和7年11月26日（水）～ 27日（木） 参加者人数 3名 ・新部員加入促進 部員増強委員会 毎月 新部員加入数 24名	小規模事業者	指標	満足度（研修会） (達成度 133.9 %)		指標	参加者人数（研修会） (達成度 106.7 %)		青年部員の経営資質向上及びコミュニケーション能力向上の研修会は非常に満足度の高い研修会となった。全国大会・主張発表大会に参加し各ブロックを代表する事例を傾聴することで若手経営者としてのスキルアップの一助となった。 青年部員募集のため、部員増強冊子の制作をするなど増強活動を行った結果、24名の新部員加入に繋がった。	総合評価	A	実施評価の	自己評価	調査結果 事業者への	満足度	補足	目標①	目標②	今後も青年部員等のニーズに合った研修会を開催することで、満足度の高い研修内容となるよう検討していきたい。定年等により部員が減少していく中、円滑に事業遂行するためには青年部活動をPRしていく必要があるため、継続して部員増強委員会を開催し、新部員の加入に繋げていきたい。	
				目標数値	70	実績数値	93.7	目標数値	30	実績数値	32			A	目標達成度	必要性	B		現行どおり	現行どおり	
														A		B		現行どおり	変更する		

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。